

< 報道発表資料 >  
(教育同時)

令和7年6月12日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

## 令和7年度京都市考古資料館前期特別展示 洛中の江戸時代

京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所では、特別展示「洛中の江戸時代」を開催します。

江戸幕府の成立により、日本の首都としての機能は京都から江戸へ移ることとなりました。そのため、再び政治の舞台となる幕末期まで、大都市であったにもかかわらず意外なほどその実態が知られておりません。

ところが、現代の京都にのこる寺社や町並みは、豊臣秀吉による中世京都の「改造」を経て江戸時代に形成され、たびたび起こった災害を乗り越えながら今日まで引き継がれたものを数多く見ることができます。

今回の展示では、最新の発掘調査や研究成果に基づき、新たな解明が進んでいる江戸時代の京都の朝廷・公家、武家、寺社、そして庶民の実像、さらに江戸時代の京都に起こった災害について展示・紹介します。

### 【実施概要】

- 日 時：令和7年7月12日（土）～11月24日（月・祝）  
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館、翌平日が休館）
- 場 所：京都市考古資料館 1階特別展示コーナー・階段下展示ケース  
(〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1)
- 入 館 料：無料
- 主 催：京都市考古資料館・公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所  
後 援：歴史街道推進協議会

### 【展示内容】

京都市内の発掘調査で出土した遺物や、当時の京都の様子を描いた絵図のパネルを通じ、江戸時代の京都の様子を紹介します。

・御所・仙洞御所と公家町

屋根瓦、陶磁器、文房具など

・二条城と武家屋敷

陶磁器、刀金具、茶陶、二条城内調査写真など

・寺町と洛中の寺院

屋根瓦、墓石・位牌、地鎮埋納品など

・町屋の暮らし

陶磁器、鑄造関連遺物、当時の町屋の様子を描いた絵図パネルなど

・江戸時代の災害

火災で焼けた瓦、災害を伝える絵図パネルなど

<京都市考古資料館へのアクセス>

市バス「今出川大宮」下車すぐ

市バス「堀川今出川」下車 西へ徒歩 2分

地下鉄烏丸線「今出川」下車 西へ徒歩 15分

<お問合せ先>

京都市考古資料館

電話：075-432-3245 FAX：075-431-3307